

令和3年度事業成績書

(更)全国更生保護法人連盟

第1 会議関係

1 常務理事会

第1回

令和3年 5月11日
アルカディア市ヶ谷

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

第2回

令和3年10月 8日
更生保護会館
出席者 10人

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により zoom ミーティング方式で開催
「協議事項」

- ① 令和4年度更生保護施設関係予算要求を踏まえた更生保護事業の在り方見直しの今後について
- ② 更生保護施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に関する調査結果について
- ③ 令和4年度全更連事業計画について
- ④ その他

「報告・連絡事項」

- ① S S T研修会について
- ② 少年更生保護施設基本問題研究会について
- ③ 全更連ホームページについて

第3回

令和4年 2月 1日
更生保護会館
出席者 11人

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により zoom ミーティング方式で開催
「議事事項」

(1) 第4回理事会の審議事項

- ①第1号議案 令和4年度事業計画(案)
- ②第2号議案 令和4年度一般会計収支予算
及び傷害共済特別会計収支予算(案)
- ③第3号議案 評議員の選任(案)
- ④第4号議案 理事長、副理事長及び常務理事の選任(案)

(2) 第4回評議員会の審議事項

- ①第1号議案 令和4年度事業計画(案)
- ②第2号議案 令和4年度一般会計収支予算
及び傷害共済特別会計収支予算(案)
- ③第3号議案 理事及び監事の選任(案)

「協議」

- (1) 更生保護事業の在り方の見直しを踏まえた全更連の運営について
- (2) 令和4年度予算要求の重点項目について

「報告・連絡事項」

- 全更連
令和4年度行事予定

2 理事会

第1回(書面議決)

令和3年 5月11日
理事総数 18人
回答人員 18人

「議案」

- 第1号議案 令和2年度事業成績書(案) 原案どおり承認
- 第2号議案 令和2年度一般会計収支決算(案)
及び傷害共済特別会計収支決算(案) 原案どおり承認
- 第3号議案 評議員の選任について 原案どおり承認

	第4号議案	副理事長の選任について	・・・・・・・・原案どおり承認
	第5号議案	傷害共済規程の改正について	・・・・・・・・原案どおり承認
	第6号議案	役員等の候補者の選任についての申し合わせ事項の改正について	・・・・・・・・原案どおり承認
	その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第2回（書面議決）

令和3年 7月 1日
 理事総数 19人
 回答人員 19人

「議案」

第1号議案	評議員の選任	・・・・・・・・原案どおり承認
第2号議案	常務理事の選任	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第3回（書面議決）

令和3年10月 1日
 理事総数 18人
 回答人員 18人

「議案」

第1議案	評議員の選任	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第4回（書面議決）

令和4年 3月 3日
 理事総数 19人
 回答人員 19人

「議案」

第1号議案	令和4年度事業計画（案）	・・・・・・・・原案どおり承認
第2号議案	令和4年度一般会計収支予算 及び傷害共済特別会計収支予算（案）	・・・原案どおり承認
第3号議案	評議員の選任（案）	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

3 評議員会

第1回（書面議決）

令和3年 5月12日
 評議員総数 36人
 回答人員 36人

「議案」

第1号議案	令和3年度事業成績書（案）	・・・・・・・・原案どおり承認
第2号議案	令和3年度一般会計収支決算（案） 及び傷害共済特別会計収支決算（案）	・・・原案どおり承認
第3号議案	理事の選任について	・・・・・・・・原案どおり承認
第4号議案	役員等の候補者の選任についての申し合わせ事項の改正について	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第2回（書面議決）

令和3年 6月17日
 評議員総数 36人
 回答人員 36人

「議案」

第1号議案	理事の選任	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第3回（書面議決）

令和3年10月 1日
 評議員総数 37人
 回答人員 37人

「議案」

第1号議案	理事の選任	・・・・・・・・原案どおり承認
その他	議事録署名人の選任	・・・・・・・・原案どおり承認

第4回（書面議決）

令和4年 3月 3日
 評議員総数 38人
 回答人員 38人

「議案」

第1号議案	令和4年度事業計画（案）	・・・・・・・・原案どおり承認
第2号議案	令和4年度一般会計収支予算（案） 及び傷害共済特別会計収支予算（案）	・・・原案どおり承認

第3号議案 役員の選任 (案) 原案どおり承認
その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

4 傷害共済審査委員会

第1回 (書面議決)

令和3年 5月31日

構成員 8人

出席委員 8人

「洗心之家：施設長兼補導主任」

令和3年4月28日19時53分頃、施設事務所窓口において、被保護者と保管物品の返還手続きをしている時、被保護者が突然怒り出し、本人の胸を強く押し付け、その後胸倉を掴んできたこと等により、胸部打撲、胸部捻挫の負傷をしたもの。

1日の通院加療。(給付決定)

第2回 (書面議決)

令和3年 7月19日

構成員 8人

回答委員 8人

「豊州保護会：補導主任」

令和3年5月21日施設事務室内のカーテン及びカーテンレールを交換するため、脚立を使用して棚の上にあがり、採寸を終えた後、棚から降りる際に脚立の踏み板を踏み外して、後方に転倒しそうになったので咄嗟に右手を後方について体を支えようとしたところ、右手首を骨折したもの。

4日の通院加療。(給付決定)

第3回 (書面議決)

令和3年 8月 6日

構成員 8人

回答委員 8人

「尚徳有鄰会：補導員」

令和3年5月12日16時頃、寮生と施設内の清掃をしていた時、同一敷地内にある保護司会事務所の屋根に近所の子供のサッカーボールが乗っていたので、取ろうとして高さ約1.5mの脚立を用意し庭掃除用の熊手を左手に持って脚立の最上段に立った時、バランスを崩し、咄嗟に飛び降りた時、駐車場の路面に右足かかとを強打、骨折したもの。

5日の通院加療。(給付決定)

第4回 (書面議決)

令和3年10月29日

構成員 8人

回答委員 8人

「盟親：補導員」

令和3年9月8日、施設の外に出た人を連れ戻すため、急いで玄関の外に出て呼び、館内に連れ戻った際に、右脚から玄関に強く踏み込んだ途端、そのまま滑り、両脚とも宙に浮いた。その後頭部、後背部、右肘、左関節部をコンクリート敷きの玄関床に強く打ち付け、打撲したもの。

3日の通院加療。(給付決定)

第5回 (書面議決)

令和4年1月12日

構成員 8人

回答委員 8人

「豊州保護会：施設長」

令和3年12月7日、施設の駐輪場前で施設所有の自転車の前輪の虫ゴムを交換中、片足スタンドで止めていた自転車のバランスが崩れて倒れた際、前輪の泥よけカバーの先端部が右手第2指の根本付近(背部)に打ち当たり、同部位を裂傷したもの。

7日の通院加療。(給付決定)

第2 事業計画関連事業等

令和元年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和3年度においても当連盟の事業は、一部計画の見直しや事業の中止等を余儀なくされたが、可能な限りの感染防止対策を講じつつZoomミーティング形式によるリモートでの常務理事会の開催等事業の実施方法などを工夫・変更して、効果的な事業の実施に努めた。

まず、平成30年度から始まった「更生保護事業の在り方」の抜本的な見直しの結果を踏まえ、①フォローアップ事業の充実、②更生保護地域連携拠点の設置、③委託費構造の見直し等による処遇や支援の充実という3本柱を重点課題として優先的に取り組むこととされ、令和3年度末に開催された全国協議会（テレビ会議システム活用）では、令和4年度政府予算案に盛り込まれた更生保護地域連携拠点事業の概要等及び令和3年10月から全国8更生保護施設で開始された訪問支援モデル事業の実施状況や委託費構造の見直し等について、全国から提出された意見を基に質疑応答が行われ、今後の方向性が確認された。これらの施策の実施状況や課題、併せて令和4年中に予定されている更生保護事業法等の改正を踏まえて、今後は、更生保護事業の在るべき姿やそれを実現するために必須である更生保護事業者の経営の安定化に向けた方策等を法務省保護局とともに鋭意検討を進めていきたい。

次いで、当連盟主催の「SST研修」は、昨年度に続いて研修生による対面方式での研修会が実施できなかつたため、代わりに更生保護施設職員のためのSST活用ハンドブックとSSTの実践場면을映像化したDVDを作成し、研修用資材として各更生保護施設に配布した。今後は、「SST研修」による体験実習と併せて処遇技法の習得等に有効活用していきたい。また、保護局との共催による「管理研修」及び「新任補導職員研修」では、昨年度と同様に講師の講義を録画（DVD化）し、更生保護施設に配布した上、「管理研修」はZoomミーティング形式によるオンライン研修を実施した。研修生からは、「オンライン方式で直接会えないのは残念であるが、事前にDVD視聴できたのは非常に参考になった。」等の感想が寄せられ、ある程度研修の効果が上がったと思料される。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の脅威の渦中であって、更生保護事業運営の継続という困難な課題に一層の取組を求められた一年であった。更生保護施設における感染防止対策とそれに伴う影響等についてアンケート調査を実施し、施設運営面、経営面、職員体制及び処遇に関する影響等について各施設の実情を把握したほか、感染者が発生した時の対応及び感染対策等の情報共有を進めた。加えて、感染防止対策等に関する要望や意見を求め、法務省保護局と協力して対応策の検討を重ねていくこととなった。

1 更生保護法人の組織運営、事業内容の充実強化

(1) 更生保護事業の在り方に関する全国協議会（経営研究会）

主 催：保護局

更生保護法人 全国更生保護法人連盟

開 催 日：①令和4年2月24日（木）14時00分～16時00分

②令和4年2月25日（金）14時00分～16時00分

③令和4年2月28日（月）14時00分～16時00分

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によりオンライン会議による協議会を3回に分けて開催。

2 更生保護施設における処遇機能の充実強化

(1) 更生保護施設におけるSST研修

主 催：更生保護法人 全国更生保護法人連盟

開 催 日：令和3年9月9日（木）及び10日（金）

開催場所：アルカディア市ヶ谷

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止

(2) 更生保護施設管理研修

主 催：法務省保護局

更生保護法人 全国更生保護法人連盟

開 催 日：令和3年10月27日（水）

開催場所：更生保護会館、更生保護施設又は保護観察所等

研 修 員：19名

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により集合研修は実施せず、講師による講義動画の視聴を行った上で、Zoomミーティング方式による意見交換会等を実施。

(3) 少年関係更生保護施設基本問題研究会

主 催：更生保護法人 全国更生保護法人連盟

開催時期：令和3年7月

開催場所：更生保護施設「立正園」ほか

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止

(4) 新任更生保護施設補導職員研修

主 催：法務省保護局

更生保護法人 全国更生保護法人連盟

開 催 日：令和3年12月9日（木）及び10日（金）

開催場所：法務省浦安総合センター

研 修 員：86名

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により集合研修は実施せず、講師による講義動画を作成配布し、研修員が講義動画を各自視聴する形で実施。

3 更生保護施設等支援協議会及び地域のフードバンクとの協力関係を築き、同協議会からの食材提供に関する情報の伝達等被保護者及びフォローアップ対象者の生活支援を進めた。

4 地方更生保護施設連盟等が実施する事業等に対する協力・助成。

(1) 令和3年度地方別更生保護施設補導職員実務研修会

今年度の助成実績なし。

(2) 刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会

今年度の助成実績なし。

5 関係機関・団体との連携

法務省保護局、更生保護法人日本更生保護協会、更生保護法人全国保護司連盟、認定特定非営利活動法人全国就労支援事業者機構等更生保護関係機関・団体との連携を一層強化するとともに、更生保護事業に係る各施策が円滑に推進するように努めた。

6 更生保護事業の広報の充実

(1) 全更連会報を2回（No.151号、No.152号）発行した。

(2) 全更連ホームページ内の事業成績等のデータ更新したほか、リンク先に全国の更生保護施設等のホームページURLを掲載した。

7 予算の確保

更生保護法人関係予算について、更生保護委託費、更生保護事業費補助金等の予算増額が図れるよう、関係機関・団体に働き掛けるなど積極的な活動を展開した。

8 傷害共済規程第4条を改正し、共済契約者同士の互助を図る目的に適うものに改めたほか、同規程に基づき、適正かつ円滑な運用を図った。本年度の傷害共済給付金については5件の申請があり、審査の結果、いずれも公務傷害と認められ、申請どおり給付決定された。

9 表彰及び慶弔・見舞い

令和3年9月28日開催の「令和3年度保護司等中央研修会及び更生保護関係者の顕彰式典」において、顕彰及び慶弔規程に基づき、更生保護法人等の役職員に対する功勞表彰を行った。

10 新型コロナウイルス感染症の感染拡大関係

法務省保護局と共同で全国の更生保護施設に対して、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策等に関するアンケート調査を実施し、感染者が発生した時の対応及び感染対策等の情報共有を進めたほか、更生保護振興財団と協議の上助成事業の充実を図った。また、各種の連絡文書を発出するなど情報提供を行った。